

科目ナンバー	SEM-1-002-ky			科目名	基礎演習Ⅱ（野口）		
教員名	野口 華世			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	基礎演習Ⅱでは、基礎演習Ⅰで身につけたコミュニケーション力、ノートのとり方、レポートの書き方、発表討論の仕方などのアカデミックスキルを用いて、心理・人間文化コースのより専門的な知識を身につけることを目的とします。 心理・人間文化コースの教員たちの専門授業をオムニバス形式で経験することによって、心理・人間文化コースの学生になることを目的とします。						
到達目標	基礎演習Ⅲにおいては以下の3点を目標とする。 ①4年間の大学生活を送る上で同級生となる心理・人間文化コースの同級生たちとのつながりを作ること。 ②心理・人間文化コースの教員たちの専門分野を概観し、2年時のゼミ選択に向けて自らの関心を形作ること。 ③心理・人間文化コースの基本的な知識を身につけ「心理・人間文化コースの学生」になること。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	基礎演習は心理・人間文化コースの1年生全員で行う回と、個別のゼミでのグループ活動を行う回があります。各回とも、聞くだけの授業ではなく、グループワークやディスカッションなどの、学生の積極的な参加が求められます。中間レポートと最終レポートがあります。また、各回の授業ではSA（基礎ゼミサポーター：2年生以上の学生スタッフ）が授業をサポートしてくれます。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目	心理・人間文化コースの学生であること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	レポート（80％）ディスカッションなどへの参加度（20％）によって総合的に評価する。						
教材	各教員から適宜配布します						
参考図書	各教員から適宜紹介します						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	基礎演習Ⅲに向けて 後期の基礎ゼミについて、概要、到達目標、教授法などについてガイダンスし、夏休みの課題について解説する。						
授業外学修内容	今後の活動に向けてプランニングします					時間数	1
2週目							
授業学修内容	専門分野をのぞいてみよう① 専任教員による、自らの研究についての講義を聞く。						
授業外学修内容	感想を作成します。					時間数	1
3週目							
授業学修内容	講演① グローバル関連の講演						
授業外学修内容	感想を作成します。					時間数	1
4週目							
授業学修内容	シャロン祭に向けて ゼミ毎にグループ活動を行い、チームでの課題達成を目指します。						
授業外学修内							

容	課題達成に向けたチーム活動を行います。	時間数	1
5週目			
授業学修内容	専門分野をのぞいてみよう② 専任教員による、自らの研究についての講義を聞く。		
授業外学修内容	感想を作成します。	時間数	1
6週目			
授業学修内容	専門分野をのぞいてみよう③ 専任教員による、自らの研究についての講義を聞く。		
授業外学修内容	感想を作成します。	時間数	1
7週目			
授業学修内容	講演② キャリア関連の講演		
授業外学修内容	感想を作成します。	時間数	1
8週目			
授業学修内容	プレゼン① プレゼンテーションのやり方を概説し、特に注意する点について学ぶ。		
授業外学修内容	プレゼンについてのリフレクションをします。	時間数	1
9週目			
授業学修内容	プレゼン② 個人やグループで、プレゼンのスライドを作成します。		
授業外学修内容	グループでプレゼンの準備をします。	時間数	1
10週目			
授業学修内容	プレゼン① プレゼンテーションのやり方を概説し、特に注意する点について学ぶ。		
授業外学修内容	プレゼンについてのレクチャーをリフレクションします	時間数	1
11週目			
授業学修内容	ワーク コミュニケーション力を育成するためのワークを行います		
授業外学修内容	コミュニケーションワークを振り返ります。	時間数	1
12週目			
授業学修内容	クリスマス会 キリスト教におけるクリスマスの歴史について学び、親睦を深めます。		
授業外学修内容	教員や、上級生、同級生たちとのコミュニケーションを行います。	時間数	1
13週目			
授業学修内容	グループワーク これまで学んだアカデミックスキルを用いて、発表と討論を行います。		
授業外学修内容	各活動についてリフレクションを行います。	時間数	1
14週目			
授業学修内容	プレゼンテーション 1年生らによるプレゼンテーションに加え、上級生たちのプレゼンテーションを聞く。		
授業外学修内容	感想を作成します。	時間数	1
15週目			
授業学修内容	これまでのまとめと振り返り		

授業外学修内容	これまでの活動についてリフレクションを行います。	時間数	1
上記の授業外学修時間の合計		15	
その他に必要な自習時間		75	

Number	SEM-1-002-ky	Subject	Freshman Basic Seminar II		
Name	野口 華世 (Noguchi Hanayo)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>The aim of this course is to help students acquire the necessary knowledge and academic skill needed to achieve a better performance in their university studies. For example, short report, presentation, and note taking. At the end of the course, participants are expected to become "student of psychology, humanity and culture course".</p>				